

溝上慎一の教育論(動画チャンネル) No391

(新著の紹介)

『まんがで知る学習方略—学び方を学ぶ』
前田康裕先生 (熊本大学大学院教育学研究科 特任教授)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

<https://smizok.com/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

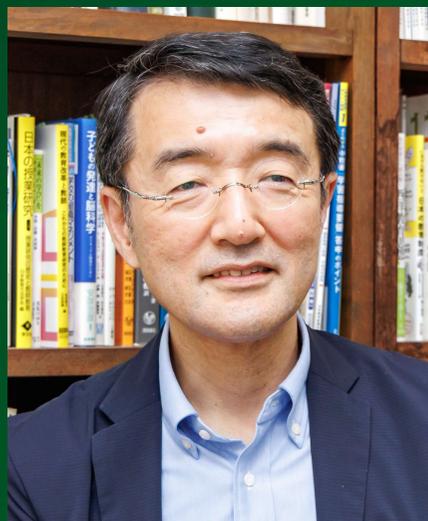
*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

(ご紹介)



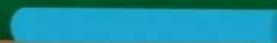
前田康裕

まえだ やすひろ

熊本大学大学院教育学研究科・特任教授

公立小中学校教諭として25年間、ICTを活用した授業研究を行ってきた。岐阜大学大学院教育学研究科を修了。その後、教育センター指導主事、小学校教頭、熊本大学准教授、教育センター主任指導主事を経て現職。

単著『まんがで知る教師の学び』シリーズ（さくら社，2016～），『まんがで知る未来への学び』シリーズ（さくら社，2019～），『まんがで知るデジタルの学び』シリーズ，（さくら社，2021～）『まんがで知る学習方略』（さくら社，2025）など





前田康裕 (著) 『まんがで知る 学習方略：学び方を学ぶ』 さくら社 (2025.12刊行)

第1章 児童生徒の学習方略の指導：多様な個性や特性を持った子どもたち

第2章 自律的に学ぶ自信がある子を育てる：デジタル学習基盤

第3章 自分の意見を表現する活動の充実：「好き」を育み、「得意」を伸ばす

第4章 既得の知識と新しい知識を関連付ける：家庭学習の内容を自律的に決められるような段階的指導

第5章 認知的方略を意識できるようにする：他者との対話や協働

第6章 メタ認知的方略を意識できるようにする：学習改善等に生かす評価

第7章 中核的概念の深い理解を促す：児童生徒主体のルール形成や学校生活改善

第8章 学びをデザインする高度専門職としての教師：学びに向かう力・人間性等

それではご覧ください

溝上慎一の教育論 動画チャンネル

『まんがで知る学習方略』

熊本大学大学院教育学研究科 前田康裕



自己紹介

熊本大学大学院 特任教授

前田康裕

文部科学省ICT活用教育アドバイザー、経済産業省「未来の教室」教育コーチ、TIMSS（国際数学・理科教育調査）国内専門委員



熊本の小中学校

教諭 25年

教頭 2年

熊本市教育委員会

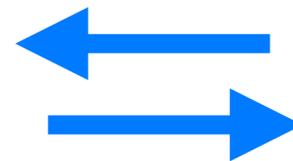
指導主事 5年

主任指導主事 1年

熊本大学

准教授 4年

特任教授 4年目（現在）





今日のお話

1 問題意識

2 まんがで知る教育書

3 学習方略について



1 問題意識

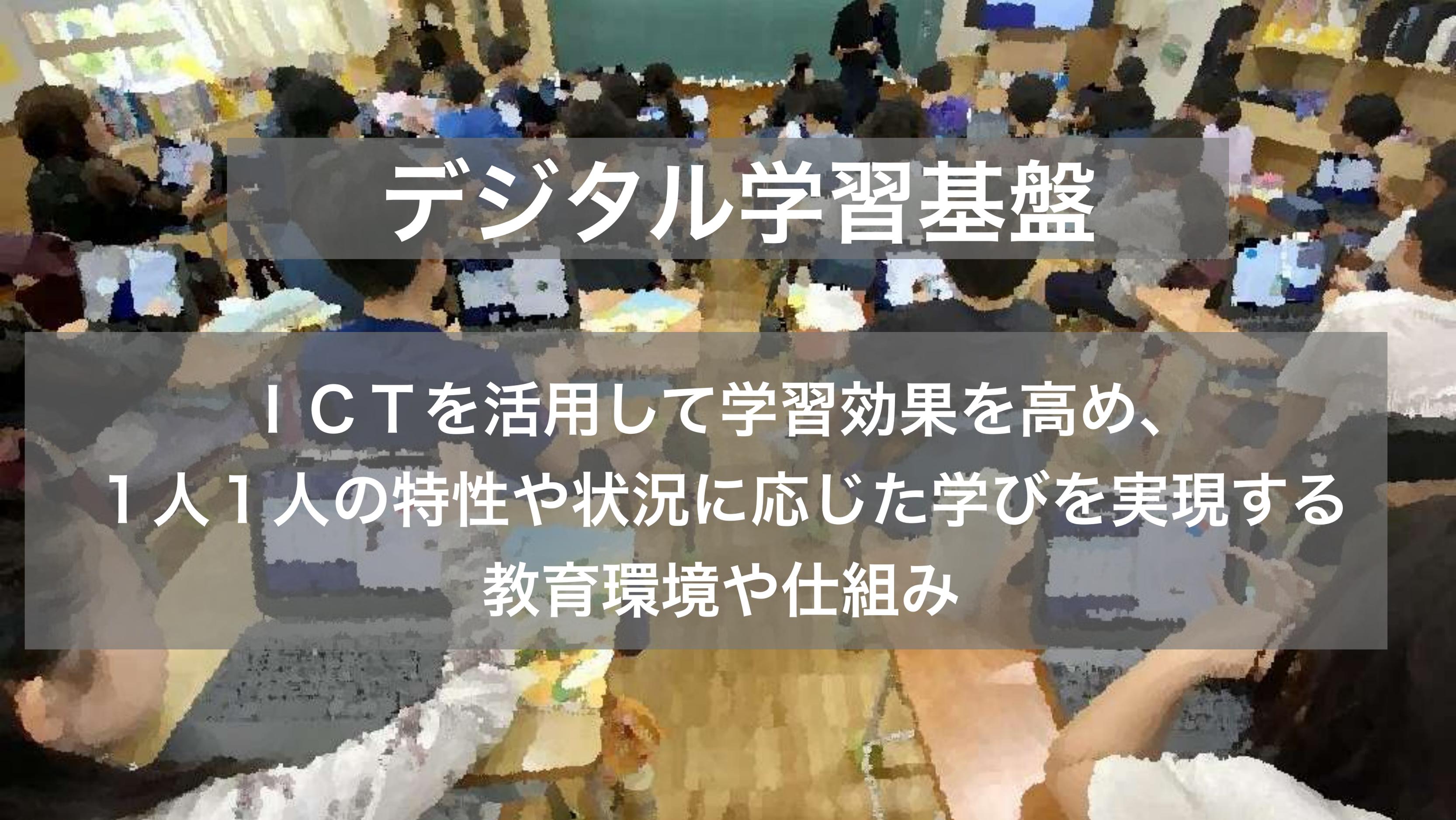
A photograph of a classroom. A teacher in a dark suit stands at the front, facing a large blackboard and holding a piece of paper. The blackboard has some faint white markings. In the foreground and middle ground, several students in dark blue school uniforms are seated at their desks, viewed from behind. The desks are light-colored. The overall atmosphere is that of a traditional classroom setting.

教師は教える

児童生徒は教えてもらう

できる児童生徒が発言する





デジタル学習基盤

ICTを活用して学習効果を高め、
1人1人の特性や状況に応じた学びを実現する
教育環境や仕組み

授業は改善されたのか？

知識伝達型



挙手指名型



コンピュータは、他の多くの教育条件の改善と同じく、効果的な学習の実現可能性を高めるだろうけれども、コンピュータを持っていたりコンピュータを使ったりすることと学習成果との間には因果的必然性はないだろうということだ。

A group of students are gathered around a wooden table, focused on their learning. They are using various digital devices, including tablets and smartphones, which display educational content. Some students are also looking at books. The scene is brightly lit, and the students are dressed in casual attire. The overall atmosphere is one of active learning and collaboration.

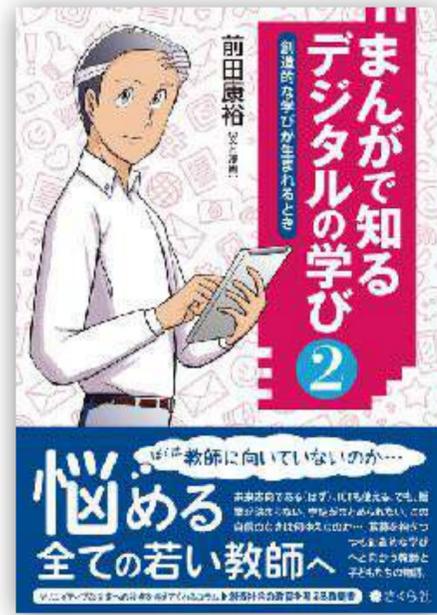
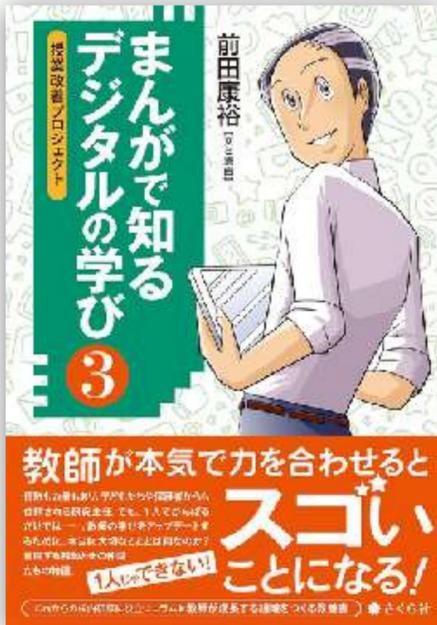
「従来の授業+ICT」ではなく
ICTを使って学び方に変化を起こす



2 まんがで知る教育書

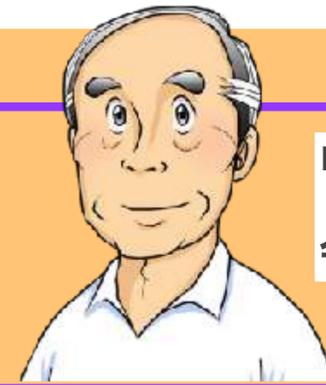
まんがで知るシリーズ

「教師の感情を描きたい」



義画小学校

まんがで知るデジタルの学び
ICT教育のベースにあるもの



中心人物
しゃかいつねみち
舎貝常道先生

まんがで知るデジタルの学び2
創造的な学びが生まれるとき

中心人物
えど てくみ
江渡手久実先生



まんがで知るデジタルの学び3
授業改善プロジェクト



中心人物
まえむききょうこ
前向協子先生

義画中学校

まんがで知る学習方略
学び方を学ぶ

中心人物
まともまなぶ
的芽学先生



教師なんだから



しかし・・・
勉強が苦手な
子どもたちもいるからね
少しでも
いい授業を
したいんだよ

いのう たくみ

井能 巧(13)

義画中学校 2年1組生徒

数学・理科・英語の成績は抜群
社会と音楽が極端に苦手
コンピュータのスキルに長ける

まとめ まなぶ 的芽学(62)

義画中学校 再任用社会科教師・2年1組副担任

教科書の中身を詳しく伝えるタイプの授業
自分の授業を変えたいと考えて努力する

教師は
いない

学校も
いない



ネットの
情報が
あれば

多様な特性を持つ子どもたち

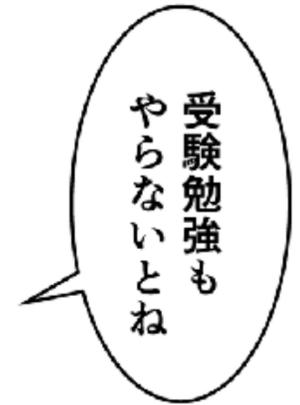
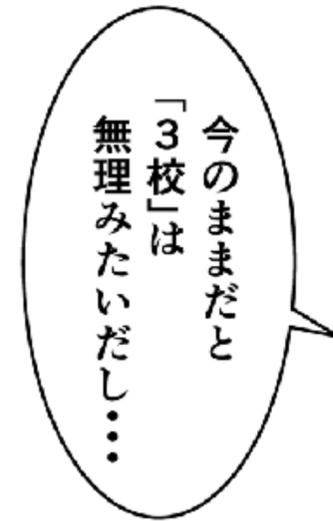
つくり ていいち
津栗 定一(13)

漫画を描くのが得意
成績は低迷



つながり さち
綱狩 沙知(13)

音楽と理科が得意
成績は伸び悩み



つみあげ さやか
積上 清香(13)

典型的な優等生
正義感が強いリーダー







き ら りょうすけ
吉良 良介(53)

義画小学校 初任者研修拠点校指導教員



ピタゴラス！



ピタゴラスと言われているの

三平方の定理で有名な



基音 Do

オクターブ 2:1 Do

3:2 So

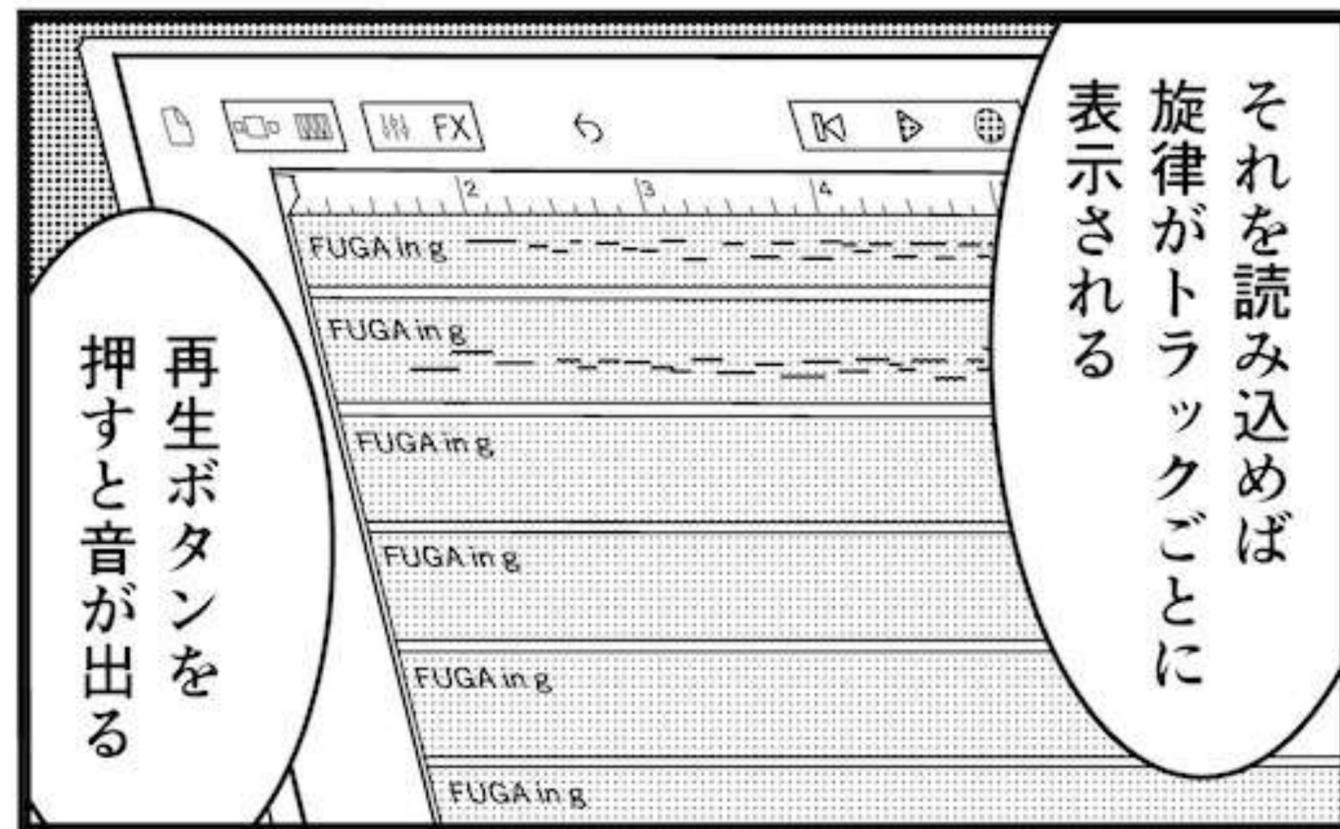
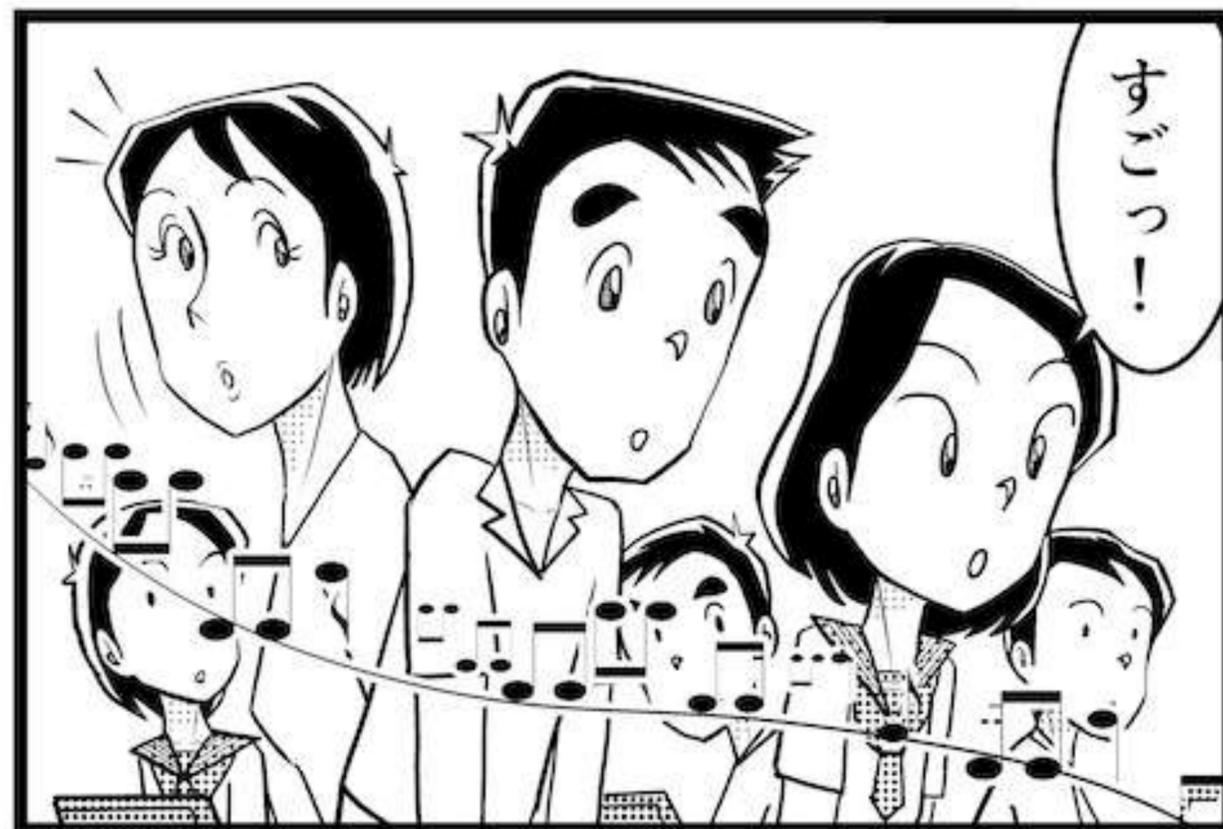
4:3 Fa

9:8 Re

音を決めて
いったわけなの

3対2にしてソ
4対3にしてファ
という具合にして

【ピタゴラス音律】



Erhu
Pipa
Acoustic Guitar
Classic Clean
Hard Rock

たとえば
ピアノから
ギターに
変えてみよう

楽器も
変えられる？

超簡単だ

すると
こんな感じになる



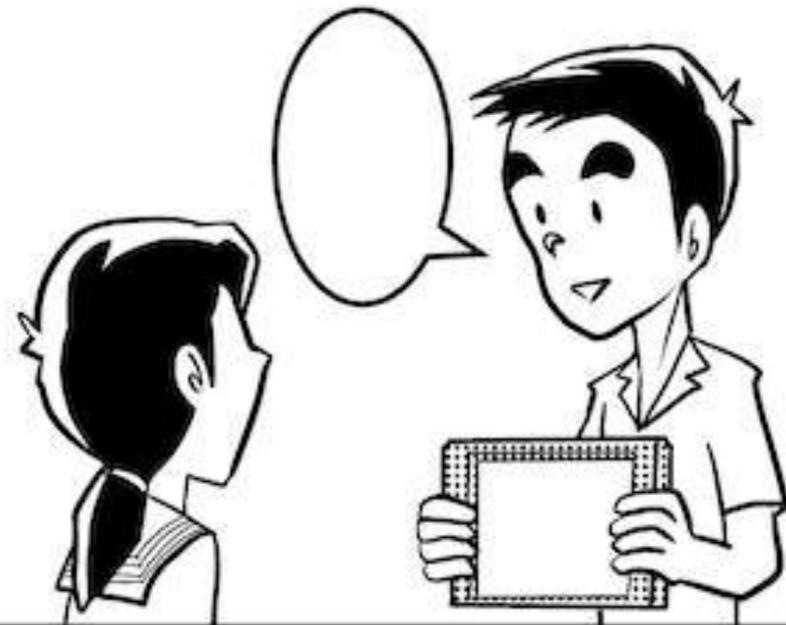
知識を伝達するだけの授業では
自律的に学習する力は身につかない



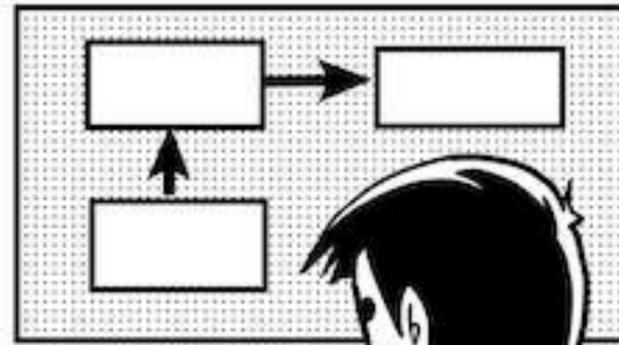
**知識の獲得には、学習者の知識や経験、
認知の特性が大きく影響する**

知識構築活動※

理解したことを
言葉にする(言語化)



理解したことを
図化・行動化する(可視化)



学習したことを
表現するのです



学習したことを表現する



3 学習方略について

「令和の日本型教育」

「個別最適な学び」が進められるよう、これまで以上に子供の成長やつまづき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえてきめ細かく指導・支援することや、子供が自らの学習の状況を把握し、**主体的に学習を調整する**ことができるよう促していくことが求められる。

学習者

能動的参与



動機づけ

メタ認知

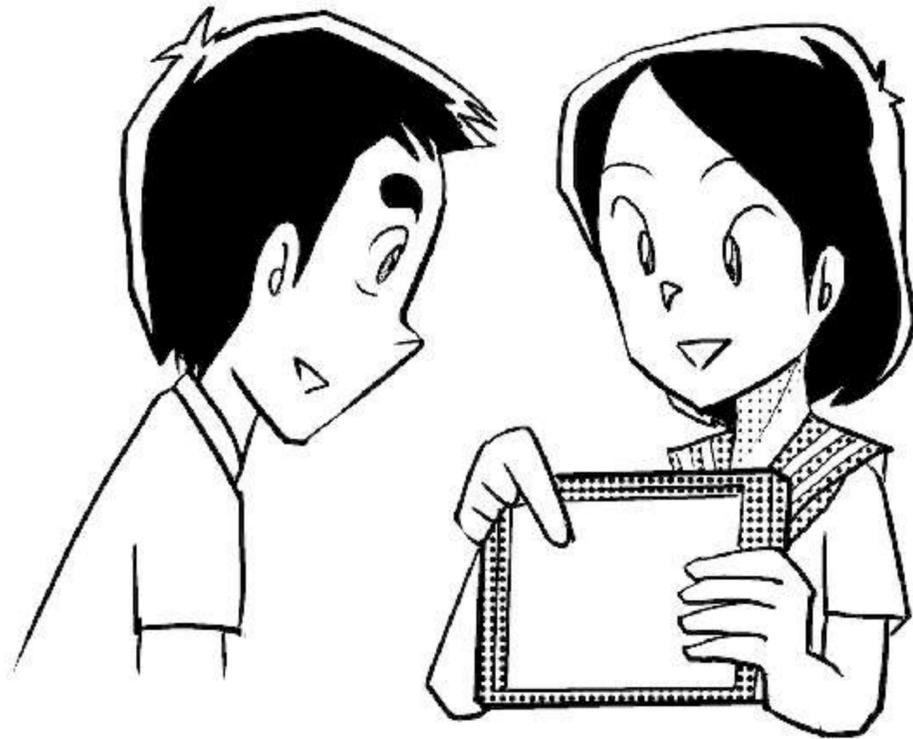
学習方略

学習方略

学習するときの様々な工夫

認知的方略

よりよく理解し、
定着させるための工夫



例：自分で情報を加える
自分の言葉で説明する

メタ認知的方略

自分の学習を計画・調整
するための工夫



動機づけ方略

やる気を維持したり
高めたりする工夫





小学校第6学年社会科「武士の政治が始まる」

精緻化方略

既有知識と結びつける

具体例

自分で新しい
情報を加える

自分の言葉で
説明する



そうやって
自分の知識と結びつけて
意味のあるものにする方法を
“精緻化方略”といいます※

精緻化方略

自分で情報を集める



教科書・資料集を使って

自分の言葉で説明する



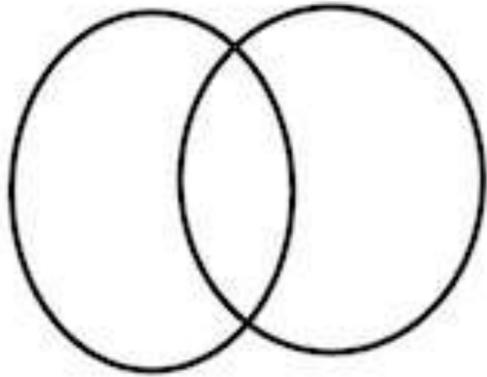
グループ内で発表

体制化方略

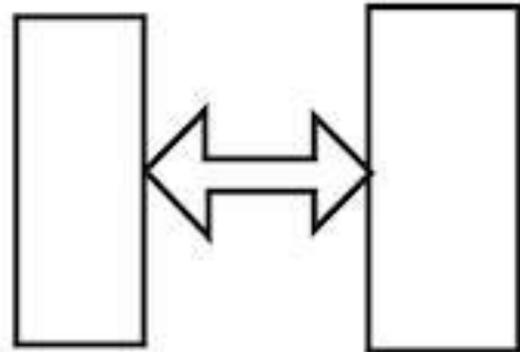
整理する

具体例

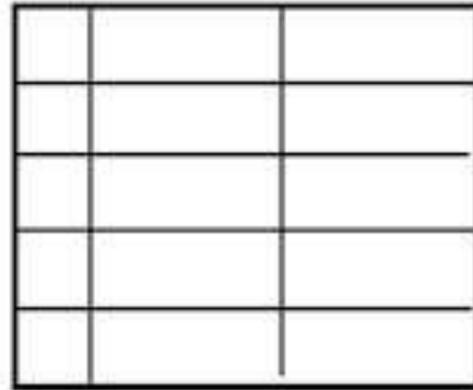
似た情報を
まとめる



対比的な情報を
まとめる



図や表で
まとめる



こうやって
情報を自分なりにまとめたり
整理したりする工夫を
“体制化方略”といいます※

体制化方略

図や表などで情報を整理する わかりやすくまとめる



話し合いながらプレゼンテーションアプリにまとめる

このからは
自分の考えと
生き方の比べ
です。

太一の性格
は「100%の
誠実」です。

誠実で責任感が強い

父の教えを中
最良は「誠
と責任感」
と学びました
そう思えたら
いいな。

ゆめに回って
全力で取り組
めるのかな？
と。

ゆめを追い求める！
ちゃんと学び！
ま。

行動に移す
とわづか
う。

行動に移す
とわづか
う。

人の指導を活かす
・村や恩人を守る
・ゆめに向けてがんばる

ふり返ると
本当に太一
人の鏡だ
と。

太一は本当
にすごいと
思う。

私はあま
りにうんた
とに本気
なることが
なから

全力で取り
組む姿は
あられる！

学んだこと・やろうと思うこと

- ・すごい行動！後悔のないように！
- ↳ とりあえずやってみよう！
- ・人への感謝！信用する！
- ↳ 感情的にならず、1111所を見つける！
- ただ「やらせ」であらな

太一からは
いろいろな
ことを
学びました

自はよ
知れた！

「ニ」からま
とめ

すごい行動！
たいり

同じ所
たがんない...

まったく
ちがう！！

すごい行動！
たいり

ここまで見てくれて
ありがとうございます！

以上に
あります
ありがとうございます！

もって行
と

終



これが
反復方略と
よばれるものです

反復方略



学習したことを
思い出したり
何度も繰り返す
必要がある
ということです



覚えていない

覚えている

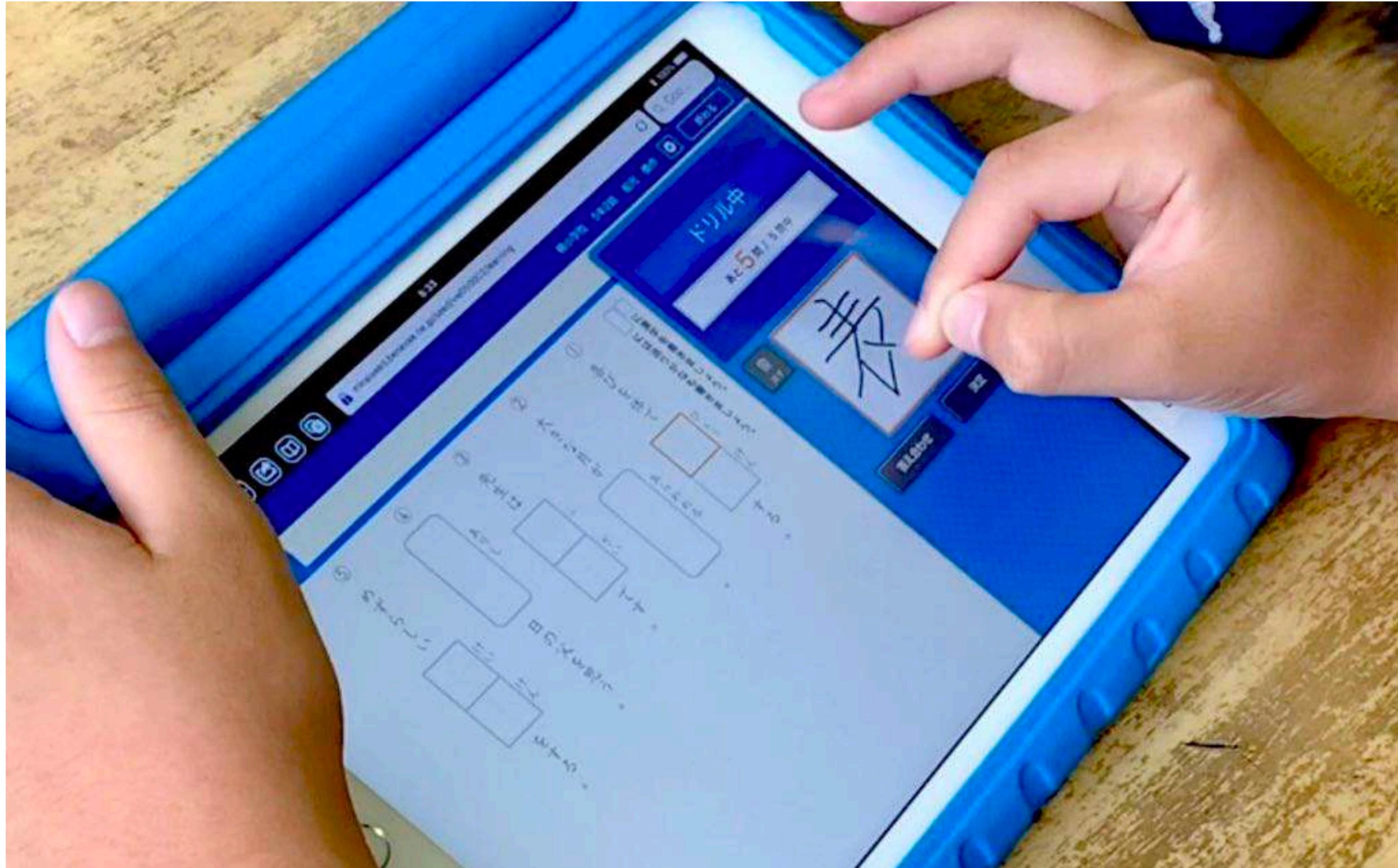
覚えていないところを
重点的に学習して
いるはずです

自分が何を
覚えていて
何を覚えて
いないかを把握して

成績が良い子は
自分で小テストを
繰り返しながら

反復方略

繰り返し練習する 覚えるまで練習する



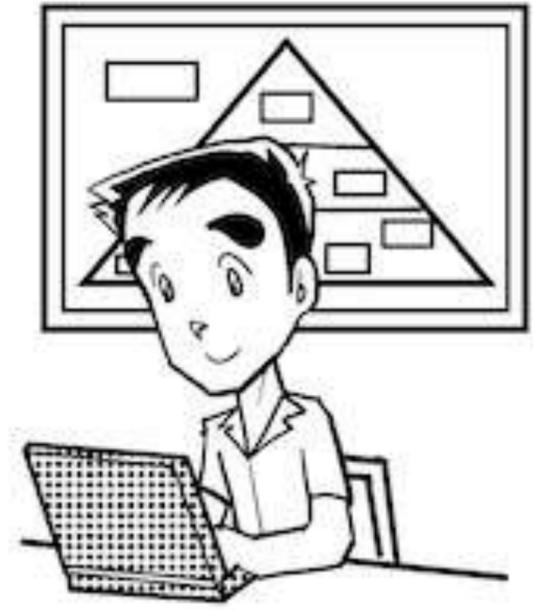
認知的方略

学習するための具体的なやり方

精緻化方略

体制化方略

反復方略



学習するための
具体的な「やり方」のことを
「認知的方略」といいます※

「反復方略」
「精緻化方略」
「体制化方略」のような

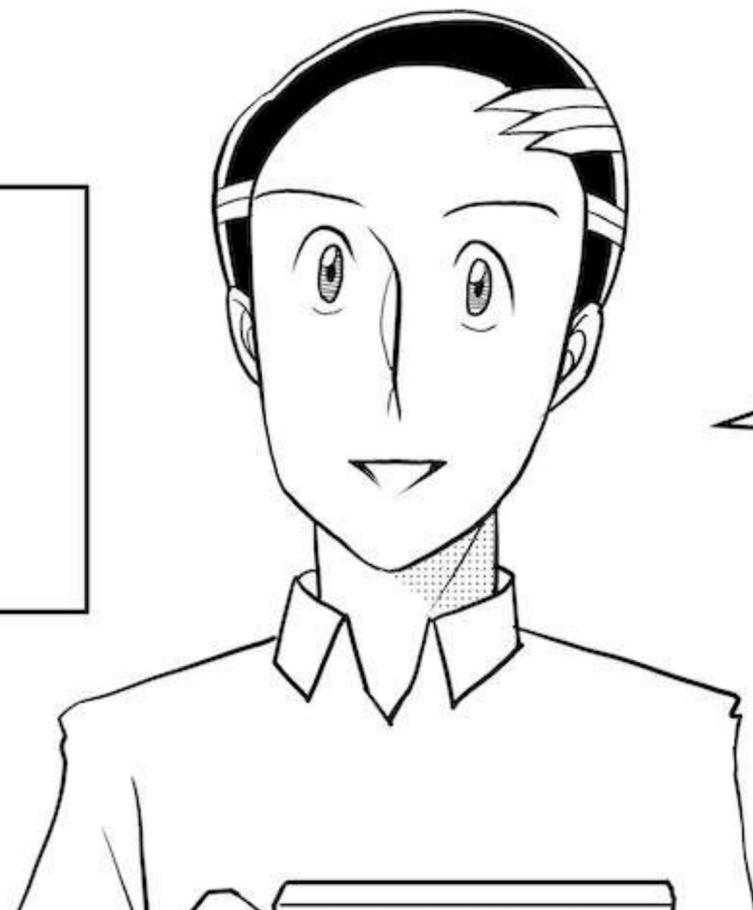
【認知的方略】

学習するための工夫

反復方略	単純に繰り返す	<ul style="list-style-type: none">• 覚えるまで何度も書く• 何回も口に出して言う• 繰り返し問題を解く
精緻化方略	既有知識を結びつける	<ul style="list-style-type: none">• 根拠（なぜ）を押さえる• 自分の言葉で言い換える• 自分の言葉でメモを取る
体制化方略	整理する	<ul style="list-style-type: none">• 似た情報を集める• 対比的な情報を集める• 図や表で情報を整理する



メタ認知的方略
自分の学習を管理調整
するための方略



「メタ認知的方略」と
よばれるものです

篠ヶ谷圭太著
『予習の科学
(図書文化)』

『深い理解』につなげる家庭学習』

【メタ認知的方略】

自分の学習を管理・調整するための工夫

モニタリング	自分の学習をチェックする	<ul style="list-style-type: none">・自分で自分に質問する・どこまで理解できているかチェックする
プランニング	計画を立てる	<ul style="list-style-type: none">・勉強の計画を立てる・勉強の目標を設定する
コントロール	自分の学習を調整する	<ul style="list-style-type: none">・重要なところに注意を向ける・読む速さを調節する

モニタリング 自分の状態をチェックする



コントロール 自分の「学び方」を振り返る



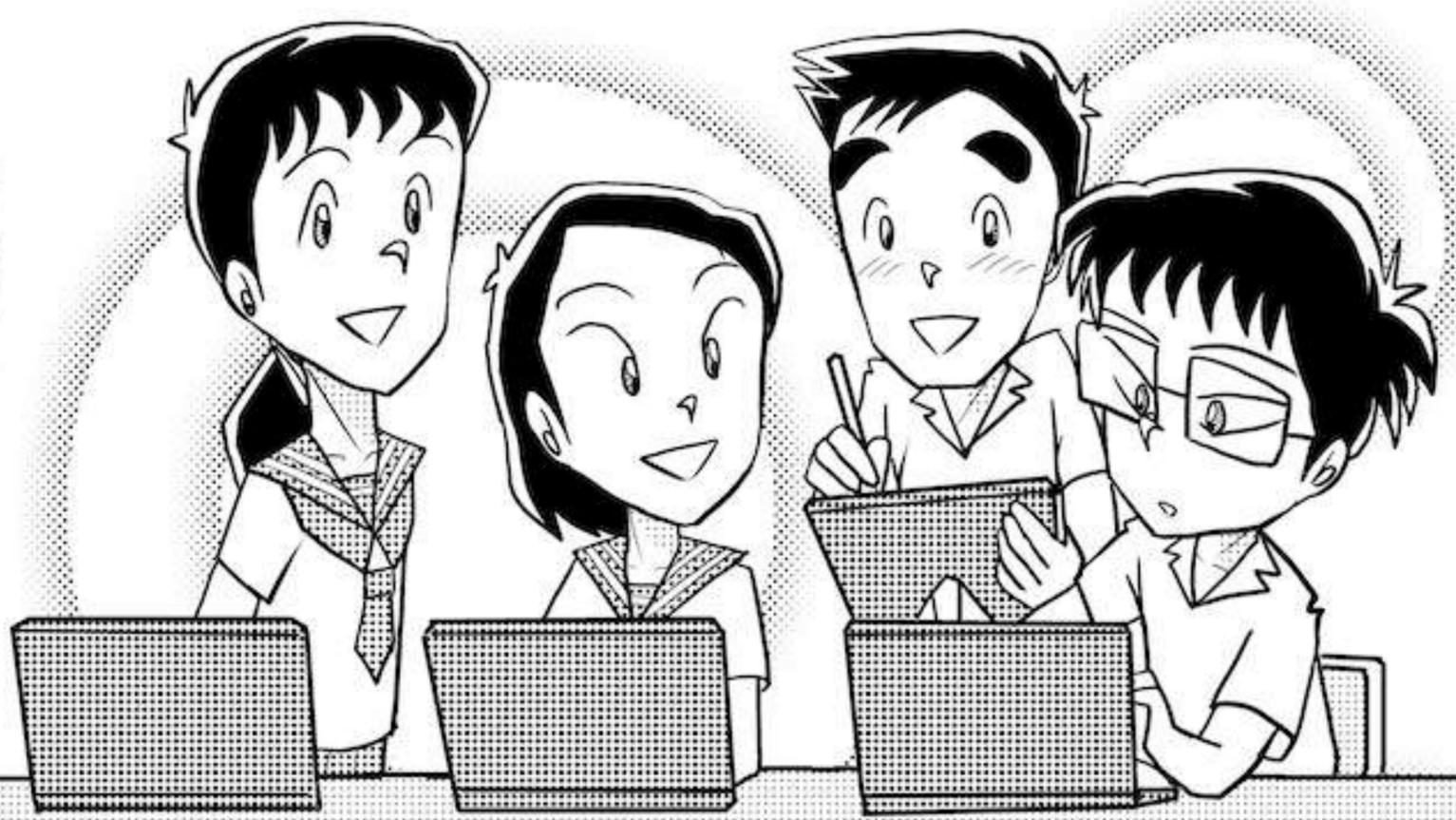
和歌山県海南市立亀川小学校 6年生社会科の授業から

社会科 学び方 ルーブリック



	S	A	B	C
やる気	自分や友達との学習計画・今日のめあてが達成できるような個人での学習・対話活動に没頭・熱中することができた。	学習計画・今日のめあてを大幅に達成できるくらい集中して取り組むことができた。	単元計画・今日のめあてを達成できるように、学習に集中して取り組むことができた。	学習に関係のない話をしてしまうなど集中して取り組むことができなかった。
課題設定 情報収集	A+問いからずれていないかを意識しながら自分の気づき・疑問を解決するための情報を集めることができた。	B+自分の気づき・疑問(Qワード・社会メガネなど)を書くことができた。	教科書に線を引き、必要な情報をホワイトボードに短い言葉で集めることができた。	教科書に線を引けていない。教科書やwebサイトの情報をそのまま抜きだした。
整理 ・ 分析	A+整理したことや分析したことから自分の考えを生み出すことができた。 (○○という理由から、自分は～～だと思ふ。など)	B+整理した情報を分析することができた。(○○から～～ということが言える。など)	集めた情報が正しいか(2つ以上のサイトから集める等)を意識しながら、社会科メガネを参考に、整理(並べ変えたり、比較したり)することができた。	集めた情報を整理できず、そのままにしておいた。
対話活動	A+対話相手の質問や反論に自分の言葉で答え、考えを深めることができた。(一往復半)	B+対話相手に質問したり(なぜ?どうして?)反論したり(違う意見を言う)することができた。	目的に合った人と対話することができた。	目的を考えず対話した。

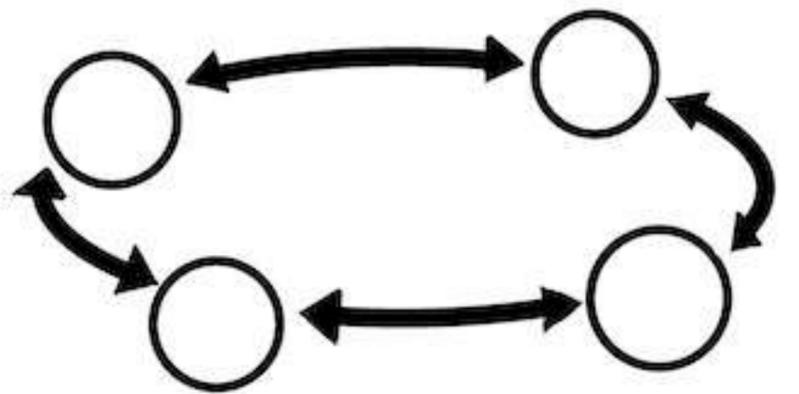
結果的に
自律的に
学習していくことに
つながっていく
つまり……



自分は頼りに
されている
仲間がいるから
学び合えるという
感覚が

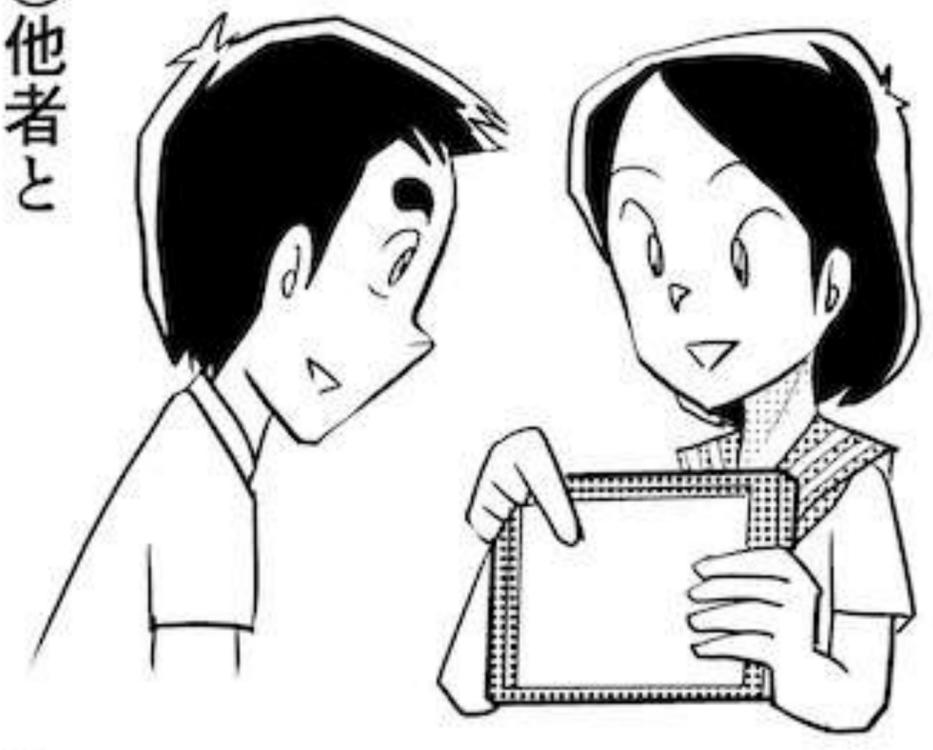
集団活動型自律性支援

集団対応と個別対応を不離一体として考える

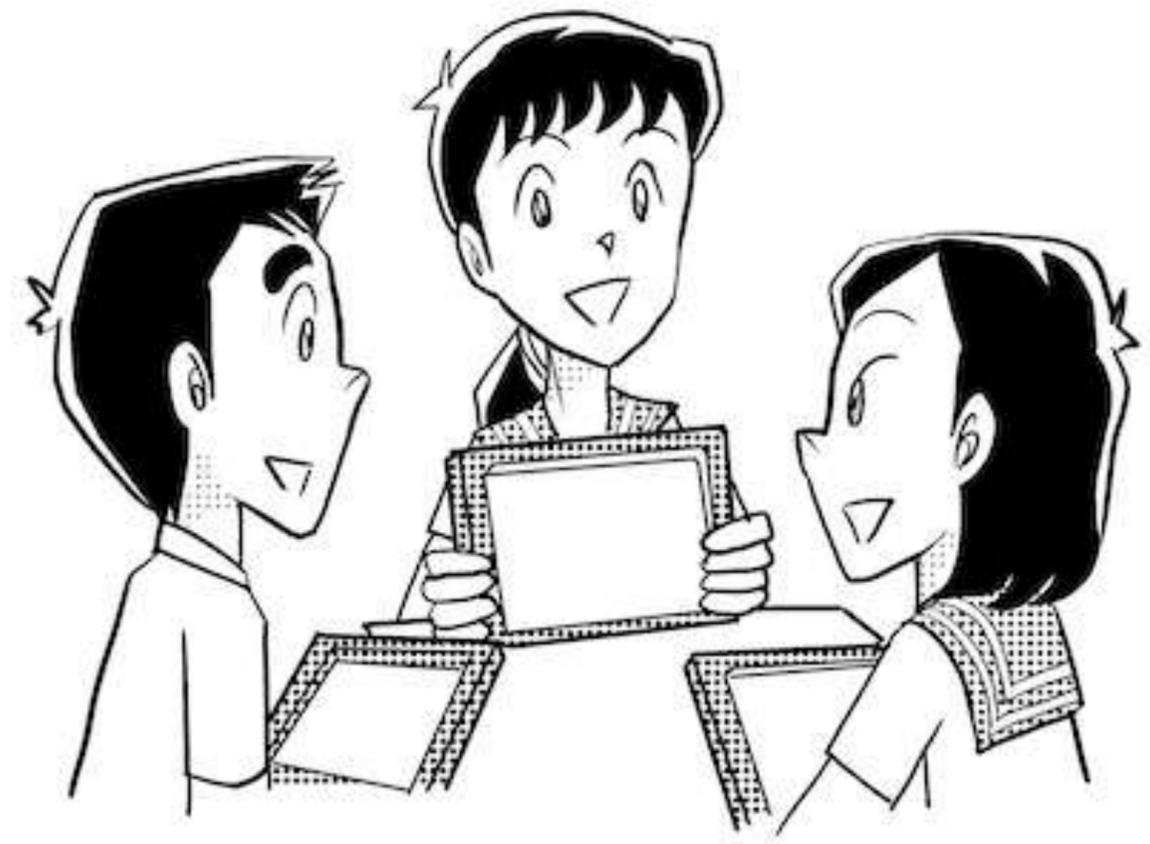


良質な相互作用が
活発な学習集団を
作っていくんです※

○他者に
教えることが
確かな理解をもたらす



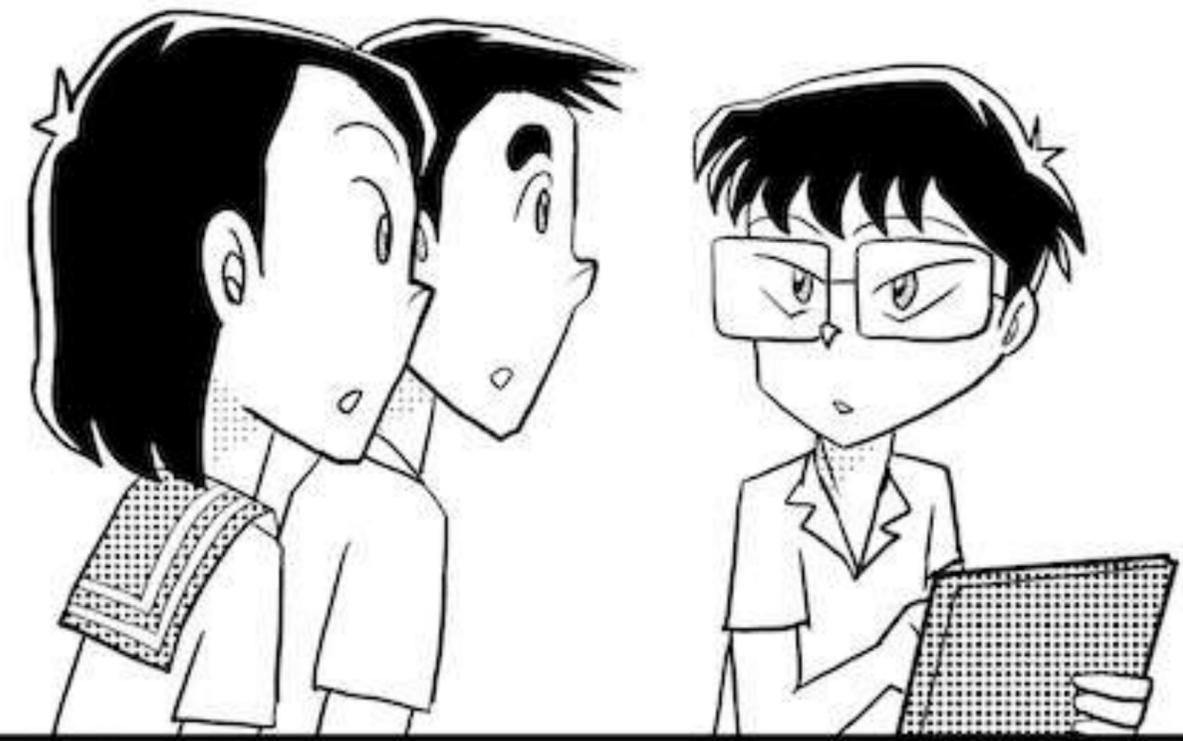
○他者と
アイデアを
出し合うことが
発想を活性化させる

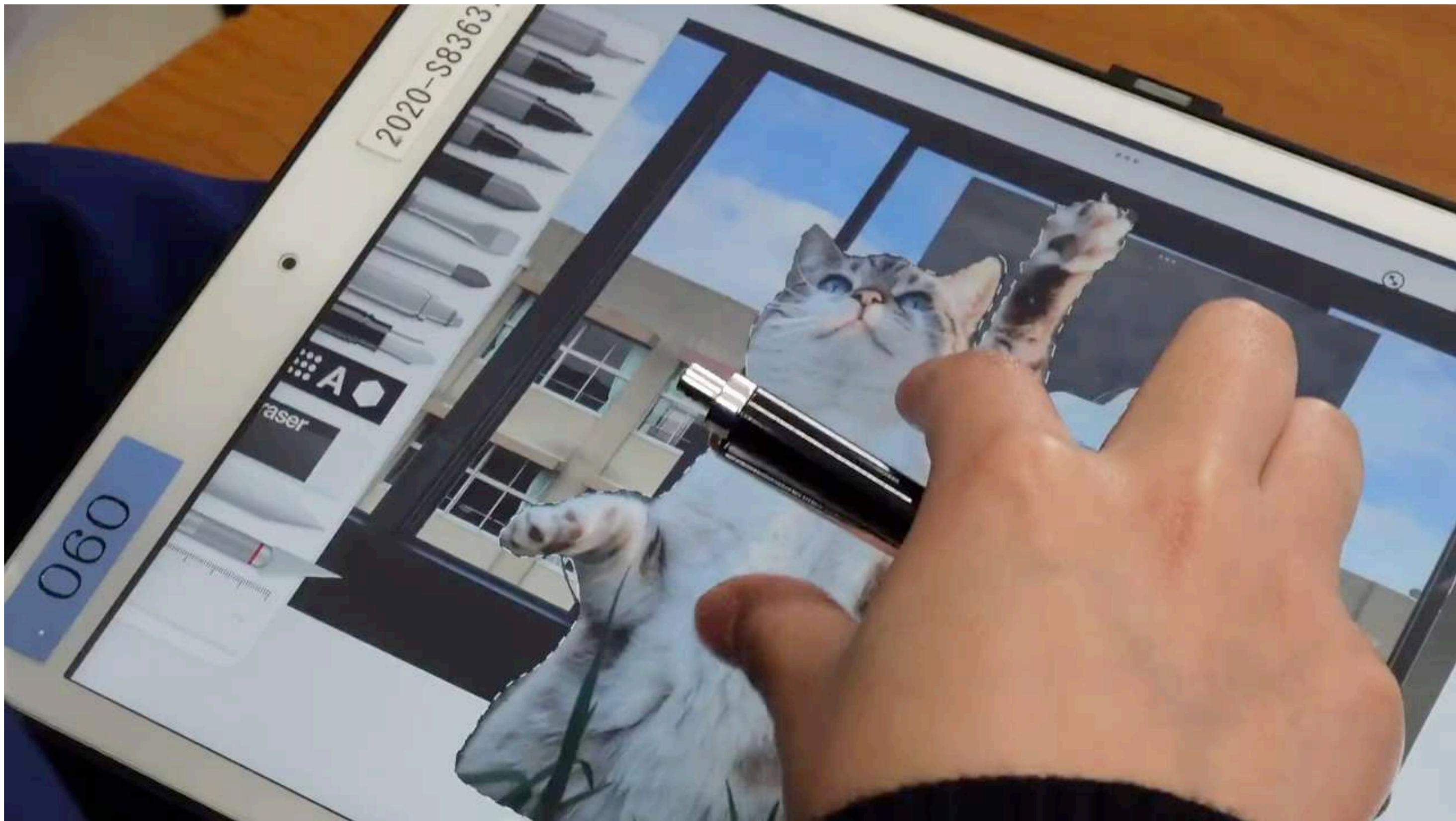


○他者からのあいづちと
うなずきが発想を促す



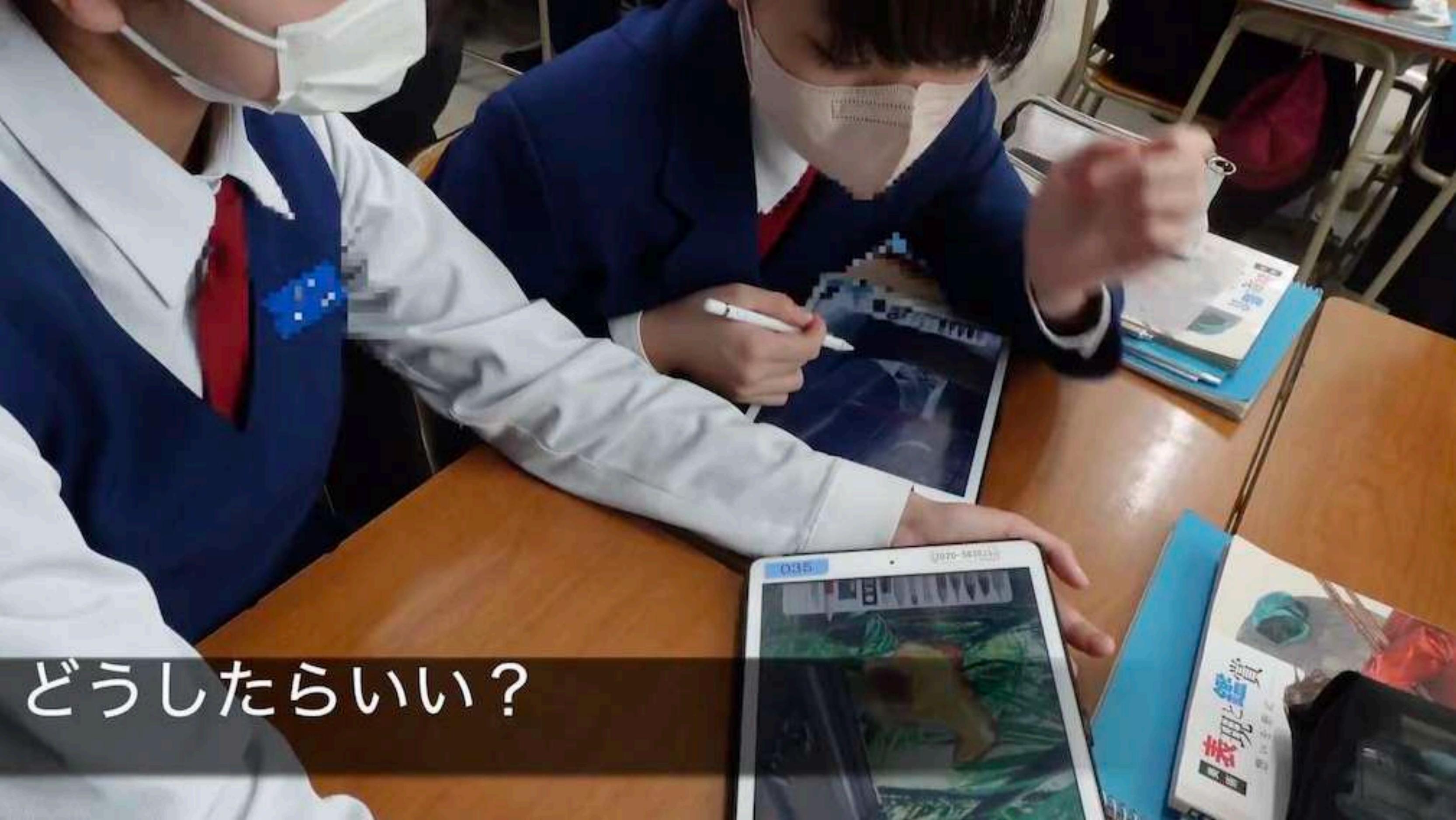
○多様な考えに
触れることを
繰り返すと
思考が柔軟になる

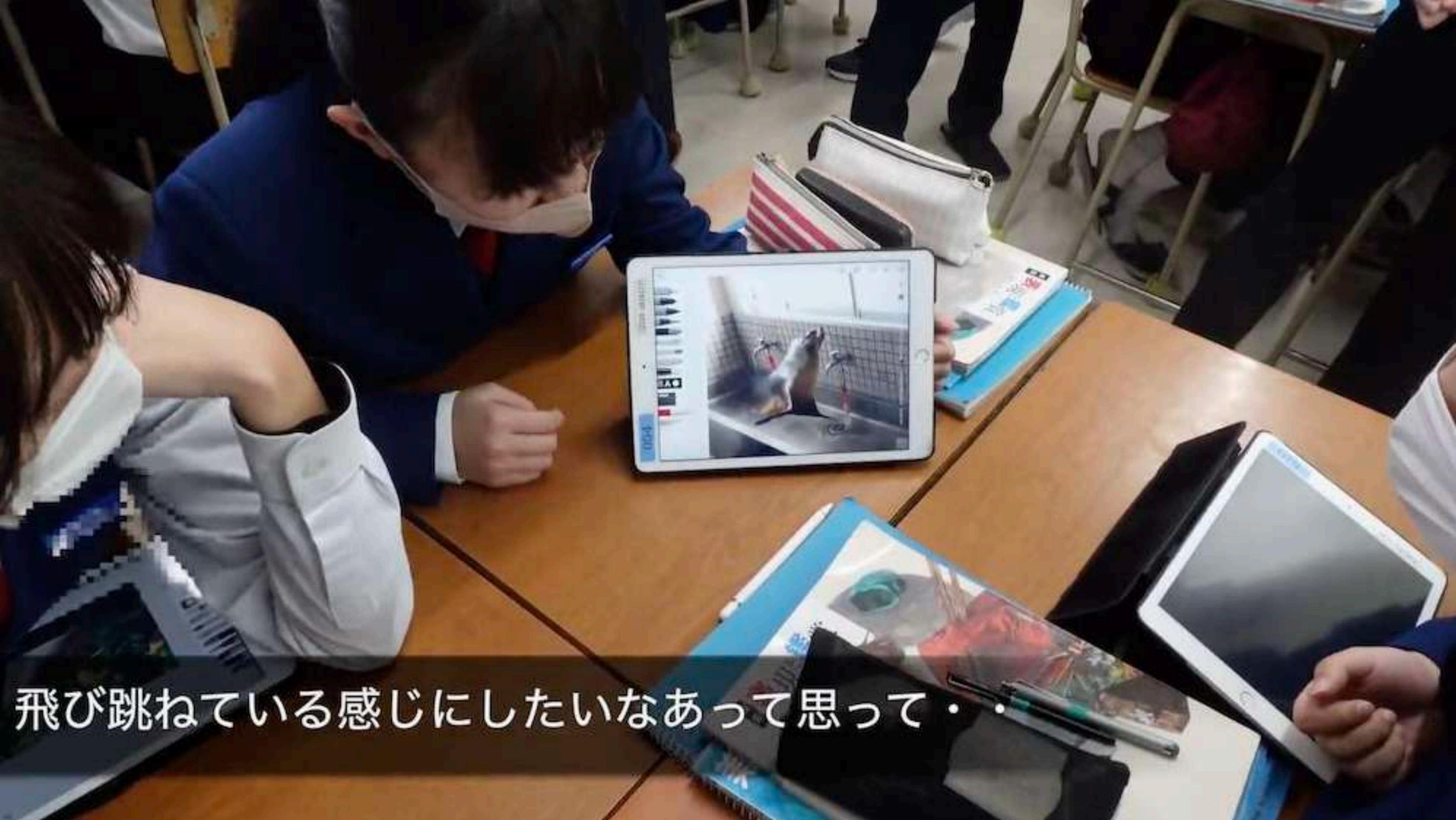




協働的な学び：熊本市立楠中学校2年生 下城拓海先生の授業：美術科「空想は現実を超えて」

どうしたらいい？



A high-angle shot of a classroom where several students are gathered around a wooden table. One student is holding a tablet that displays a video of a dog jumping. Other students are looking at the tablet or at their own devices. There are notebooks and bags on the table. The scene is brightly lit, and the students are wearing school uniforms.

飛び跳ねている感じにしたいなあって思って・・・



やりたいことができたから、できない時は
違う方法を試してみようと思う

前田康裕

[文と漫画]



学び方を
学ぶ

まんがで知る 学習方略

学ぶとは
何か？

効果的な
学習とは？

教師は授業を進化させ、生徒は自分だけの学び方を見つけていく——学習科学の知見をもとに、誰もがそれぞれの強みを乗り換えつつ（学びの場）としてアツンデートしていく中学校の物語。

※研究心を刺激するコラム
学び方が学べる教育書とWEBサイト



※さくら社